

沼津市立少年自然の家跡施設等運営事業者募集に係る 公募型プロポーザル方式による事業者選定結果について（公表）

1 事業名称

沼津市立少年自然の家跡施設等運営事業

2 優先交渉権者

所在地 東京都中央区日本橋本町四丁目7番5号
事業者名 株式会社オープン・エー
代表取締役 馬場 正尊

3 応募の経過

平成28年6月20日から29日まで参加登録申込書等を受付し、4者から参加登録があった。

平成28年8月5日から12日まで提案書類を受付し、1者から提案書の提出があった。（他3者は参加辞退）

4 事業者の選定について

(1) 選定委員名簿（敬称略）

氏名	所属・役職等
山本 康友	首都大学東京都市環境学部 客員教授
池邊 このみ	千葉大学大学院園芸学研究科 教授
久松 但	久松但公認会計士・税理士事務所 公認会計士
後藤 克裕	沼津市企画部長
間宮 一壽	沼津市都市計画部長

(2) 選定委員会の開催日

平成28年8月31日（水）

(3) 審査基準

募集要項の審査基準のに基づき、各委員による採点を実施。委員一人当たりの評価点（100点）に採点した委員の人数を乗じた点数の6割を最低基準点とした。

(4) 採点結果

株式会社オープン・エー 304 点

※500 点満点のうち、最低基準点 300 点以上であったため、同事業者を優先交渉権者としての選定。

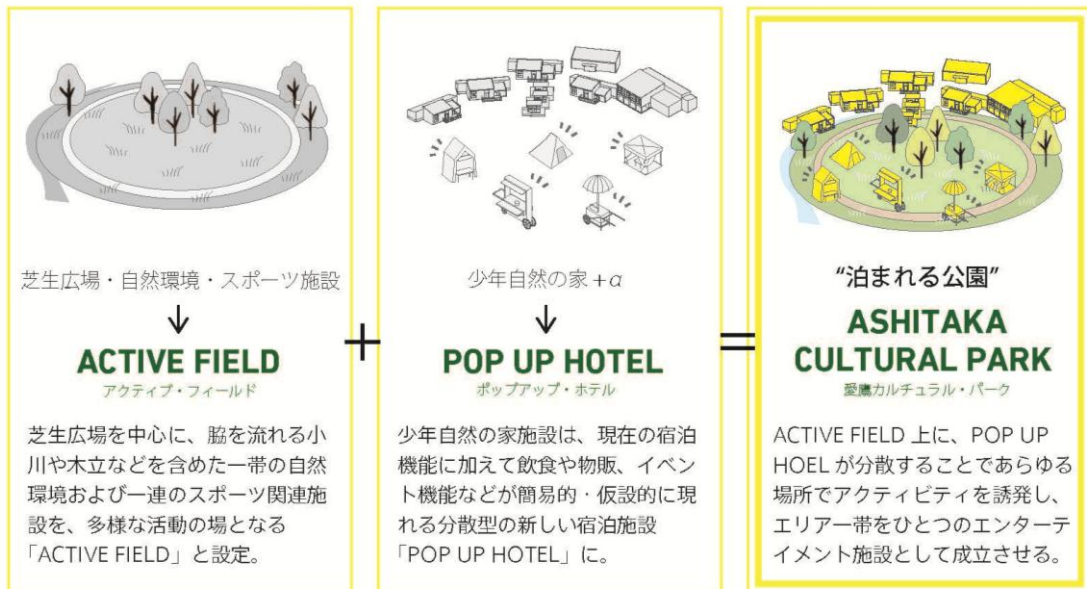
5 優先交渉権者の提案概要

<コンセプト>

“泊まれる公園” POP UP HOTEL at ASHITAKA CULTURAL PARK

豊かな自然環境に囲まれ、居心地の良い芝生広場に隣接する少年自然の家。この恵まれた環境を最大限に活かすため、それぞれが独立して存在するのではなく、互いに密接に関係し合い、相乗効果を生むような新しい“泊まれる公園”「ASHITAKA CULTURAL PARK」を計画する。ここでは、通常の“憩いの場”としての使われ方だけではなく、宿泊することができ、ホテルに滞在する時と同じような安らぎや楽しさを提供する。また、様々なイベントや活動が行われることで新しい文化を生み、発信していく拠点となる。

ACTIVE FIELD+POP UP HOTEL による構成



※上記は優先交渉者による提案書の抜粋であり、今後の協議により変更になる可能性があります。